



▲ 搜索隊結成式で「エイエイオー」と意欲を高める参加者たち

賞金 108 万円の獲得に
約 400 人が大搜索、

今年で9回目を数える「つちのこ搜索大作戦」が5月3日に行われ、賞金108万円の獲得に、総勢約400人が参加しました。

搜索は、かつて目撃したという5人の案内人が先導し、参加者たちは用意された木の棒を片手に、約一時間半、目撃の多い茶畑や林の中を搜索しました。しかし、つちのこの姿はどこにも見られず、仕掛けていたワナにも野ねずみやヘビばかり。結局、つちのこを捕獲することなく、賞金は来年に持ち越しとなりました。

それでも参加者たちは、山菜採りやマジックショー、田舎ならではのオークション、抽選会などといったアトラクションで春の1日を楽しみました。



▲ 養蚕で使われていた農具や古時計などがオークションにかけられました。



▲ 岐阜部品へ研修に来ているフィリピンの皆さんが、ステキなおどりや歌を披露

広報 ひがししらかわ

1997
平成9年

5

No.431

人口の動き

—4月末住民登録人口から—

世帯数	903 世帯
人口	3,295人
転入	24人
転出	8人
出生	1人
死亡	6人

先月と比較して11人増
昨年同月と比較して38人減

ギネス東白川何でも村一番 公認記録100点

“ゆとりある生活、村に明るい話題を”と昭和61年から始まった「ギネス東白川何でも村一番」。昨年は新規、更新を合わせて7点が認定され、現在までに100点が記録されています。

今年も村民の皆さんが“アツ”と驚く記録を待っています。どんどんチャレンジしてください。

野菜

〔三九点〕

(敬称略)

トマト	重さ	六三〇g	不明
にんじん	重さ	六六〇g	村雲かな(中通)
じゃがいも	重さ	九五〇g	栗本富美恵(柏本)
大根	長さ	七三cm	今井正男(中通)
かぶら	重さ三、	五〇〇g	栗本富美恵(柏本)
とうがん	長さ	六一cm	今井香代(柏本)
さつまいも	一株重さ	七・四kg	桂川耕作(大明神)
しまうり	重さ三、	〇〇〇g	大坪美保(上親田)
ヒョウタン	長さ	一〇〇cm	樋口靖時(中谷)
赤がら(里芋)	長さ	一九〇cm	藤井たゑ(加舎尾)
なす	長さ	五二cm	近藤みはる(柏本)
ごぼう	長さ	九四cm	敏近藤富雄(柏本)
ヤーコン	重さ一株五・五kg	二〇四cm	安江巳之助(日向)
ヘビキュウリ	長さ	九九〇g	田口道江(大明神)
なす	重さ	八・六kg	松岡 勝(陰地)
大根	重さ	四・五kg	安江 優(神付)
まうり	長さ	四一cm	村雲 勝(日向)
さつまいも	長さ	四二cm	松岡 勝(陰地)
ごぼう	重さ一、	四二〇g	村雲芳巳(下親田)
山芋(天然)	長さ	一一〇cm	神戸正躬(平)
きゅうり	重さ一、	九〇〇g	糸魚川隆男(陰地)
きゅうり	長さ	五二cm	松岡 勝(陰地)
さゆり	長さ	七八cm	敏近藤富雄(柏本)
かぼちゃ	長さ	二七cm	中島甲子生(西洞)
おくらの実	長さ	七六cm	神戸正躬(平)
里芋	葉の直径	六六cm	今井ちづ(柏本)
聖護院大根	重さ	八八〇g	樋口美和子(西洞)
たまねぎ	重さ五、	二二〇g	古田五保子(久須見)
キャベツ	重さ	七kg	古田五保子(久須見)
夏大根	重さ	六〇〇g	田口傳夫(中谷)
山芋(人工)	直径	一九・五cm	敏近藤富雄(柏本)
赤かぶら	直径	一九・五cm	今井香代(柏本)

果物

〔六点〕

桜島大根	胴回り	七五cm	安江吉春(加舎尾)
ねぎ	長さ	一一四cm	今井良吉(神付)
つくねいも	重さ	四kg	今井良吉(神付)
白菜	重さ	一〇・四kg	松岡 勝(陰地)
ヒョウタン	重さ	九kg	田口安幸(日向)
さつまいも	重さ四、	九〇〇g	桂川 幸(黒瀬)
すいか	重さ	一七・三kg	安江季乃(神付)

穀物

〔二点〕

栗	重さ	四八g	藤井たゑ(加舎尾)
へちま	長さ	一六五cm	安江辰也(宮代)
栗	数	四つ玉	田口安幸(日向)
へちま	重さ三、	四五〇g	安江 浩(大明神)
あけび一本の木に実の数	一六〇個		安江守生(黒瀬)
柿	重さ	四五〇g	樋口春市(中谷)

竹木

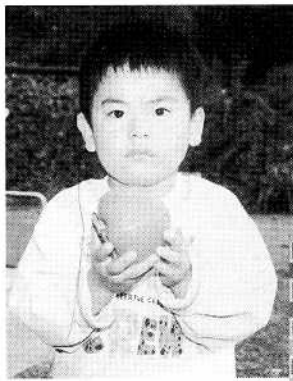
〔五本〕

岩ひば	幅	九〇cm	敏田口正直(中谷)
もみの木	胸高周り	五m	森藤市郎(平)
桑の木一年伸長	高さ三・四五m		今井秀雄(西洞)
しゅろの木	高さ	六・四五m	今井 源(大沢)
桑の木	高さ	五・三五m	田口安幸(日向)

草類

〔二五点〕

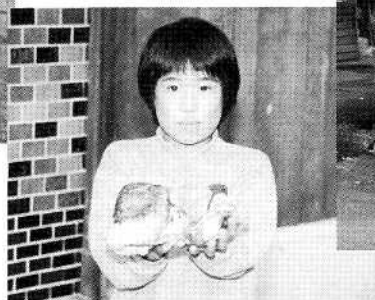
やまゆり	花房数	七一個	菊田甲子郎(曲坂)
こんにゃく	草丈	一八五cm	村雲文雄(神付)



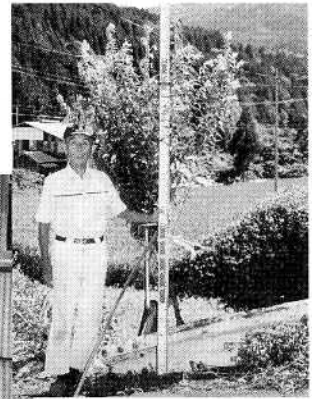
▲柿 重さ450グラム
樋口春市さん（中谷）

ドデカイやつ 待ってます!!

松茸 重さ450グラム
▼安江雅人さん（下親田）



▲白菜 重さ10.4キログラム
松岡 勝さん（陰地）



▲月見草 草丈245センチ
田口安幸さん（日向）

認定要綱

【対象物品】ギネスの対象となるものは、村内で栽培、採取、捕獲、飼育されたものに限ります。

【認定方法】認定は、認定委員長（村長）から委嘱された委員で構成する認定委員会において登録します。

【認定時期】秋フェスタ（産業祭）前に開催される認定委員会までに出品受付し、秋フェスタの場において認定証を交付します。

【出 展】はかり、ものさしなどの目盛りのわかる写真を添付してください。

受付窓口は、役場産業振興課 商工係（有線5147）まで

ダリア	一輪直径	二二センチ	安江藤吉（平）
カラスピシヤク	長さ	四八・五センチ	伊藤重雄（平）
アマリリス	草丈	九〇センチ	菊田丑夫（平）
コスモス	草丈	二七〇センチ	安江弘武（柏木）
すすき	草丈	三六〇センチ	伊藤重雄（平）
ひまわり	高さ	四八九センチ	飯田口隆一（加倉尾）
ふきの葉	直径	八四センチ	安江英之（黒淵）
こんにやく芋	重さ	五・五キログラム	安江 保（神付）
おくらの木	草丈	三二〇センチ	神戸正躬（平）
こんにやくの花	草丈	一三二センチ	藤井 悟（大沢）
やまゆり	草丈	二四三センチ	村雲芳巳（下親田）
てっぽうゆり	草丈	二八七センチ	今井正巳（大沢）
ひまわり	花の直径	三〇センチ	飯田口隆一（加倉尾）
ハゲイトウ	草丈	二〇六センチ	安江 博（栃山）
エンゼルトランペット	同時開花	四六個	村雲勝（陰地）
ケイトウ	草丈	一五九センチ	田口安幸（日向）
コスモス	一輪直径	一二センチ	神戸正躬（平）
ユリの鱗茎	重さ	九〇五グラム	今井好美（西洞）
チューリップ	草丈	六七センチ	河田あや子（西洞）
イトラン	草丈	二六八センチ	田口安幸（日向）
サファニア	草丈	一〇〇センチ	村雲三千子（日向）
にんにくの茎	草丈	一四三センチ	飯近藤富雄（柏木）
月見草	草丈	二四五センチ	田口安幸（日向）

コケ類

【五点】

こうたけ	重さ	七〇〇グラム	今井 弘（大沢）
サルの腰掛け	一株の大きさ	縦三九センチ 横五〇センチ	熊崎 進（下野）
しいたけ	直径	二四センチ	飯安江吉夫（平）
こうたけ	直径	四一センチ	安江秋夫（大明神）
松茸	重さ	四五〇グラム	安江雅人（下親田）

（敬称略）

哺乳類・鳥類・両生類・ハ虫類

【三点】

和牛	重さ	八八五グラム	高井吉男（中通）
鶏卵	重さ	一四九グラム	熊沢光介（日向）
蛇の皮	長さ	二二二センチ	安江寿子（陰地）

（敬称略）

魚 類

【二点】

アユ	重さ	二八五グラム	山口貞美（上親田）
アユ	長さ	二八センチ	山口貞美（上親田）
ウグイ	長さ	三八センチ	嶋倉玄治（陰地）
アマゴ	長さ	四二センチ	嶋倉玄治（陰地）
アマゴ	重さ	七六五グラム	嶋倉玄治（陰地）
ナマズ	長さ	五四センチ	熊崎 進（下野）
ナマズ	重さ	一〇六グラム	熊崎 進（下野）
ウナギ	長さ	一〇七センチ	今井房雄（大沢）
ウナギ	重さ	三〇〇グラム	今井房雄（大沢）
イワナ	重さ	七〇〇グラム	安江朋也（平）
マゴイ	釣上げ重さ	四・五〇〇グラム	安江一美（上親田）

（敬称略）

昆 虫

【四点】

クマバチの巣	長さ	四六センチ	安江友一（日向）
アカバチの巣	縦八〇センチ 横六〇センチ		今井直道（神付）
タカバチの巣	重さ	三・二キログラム	田口和昭（陰地）
クマバチの巣	枚数	一三枚	嶋倉玄治（陰地）



私たちの社会は、経済的に豊かになりましたが、大量消費や使い捨ての生活がゴミを増やし、知らないうちに自然環境を悪化させています。村の中でもゴミ等廃棄物の不法投棄が各所で目につくようになりました。

私たちは「恵まれた自然を誇り」としてきましたが、今こそ景観の保全、自然環境の汚染防止に村民が一丸となって取り組み、祖先から受け継いだ貴重な資源を大切に保全し、後世に伝えていく責務があります。



廃棄物の不法投棄はやめましょう

環境保全監視員をつくりました

村では、自然環境保全条例の改正に伴い、環境保全監視員を設置しました。この制度は、皆さんを代表して、村の自然環境保全の状況を把握し、保全のため

次の場合は届出が必要です

条例第8条で、村内の自然地域（山林、原野、農地、河川）内において、次の行為を行うときは、村長に届出をしなければなりません。

- ①建築物、その他工作物の新築、改築、増築
- ②100㎡以上の宅地造成、土地の開墾その他地形の変更
- ③土石の採取、土石等の置場
- ④自然環境の保全に影響のある行為

平成9年4月1日現在、行為の継続しているもの（土石の採取、土石置場等）は届出てください。届出済証を発行します。

平成9年4月以降、上記の行為をしようとする人は届出書を提出してください。（届出書は役場環境課で）

届出があったら、村で必要な調査をして届出済証を発行します。

事業者は、届出済証を受けてから条件を守って行為を行ってください。

村では、事業について環境保全監視員が指導、助言します。

自然環境保全委員会が村を応援します

- めの指導と監視を行うもので、次のような仕事を行っていただきます。
- 一、東白川村自然環境保全条例に基づく規制の指導
 - 二、自然地域における開発行為の規制と監視
 - 三、廃棄物不法投棄の監視と指導
 - 四、特定の野生動物等の保護と監視

自然環境保全条例の中で、村は事業を行う者に対して、「必要な助言と勧告を行うことができる」としていますが、その場合、村は自然環境保全委員会の意見を聞かなければなりません。

委員会は、環境保全監視員と村議会議員、文化財審議会委員、農業委員、森林組合の代表及び知識経験者で構成しています。

東白川村自然環境保全委員会

（敬称略）



〔環境保全〕
監視員
今井 登
（平）



〔環境保全〕
監視員
中島 克巳
（神 付）



〔環境保全〕
監視員
村雲 勇市
（曲 坂）



〔環境保全〕
監視員
熊沢 健
（黒 淵）



〔環境保全〕
監視員
古田 保
（久須見）

議会議員 松岡 淳（陰 地）
文化財審議会 安江 忠雄（上親田）
農業委員 大坪 兼行（上親田）
森林組合 桂川 耕作（大明神）
知識経験者 安江 保民（神 付）



連携を強める

保健・福祉・医療

保健＝すこやかな身体と心を保つ。福祉＝すべての人（特に弱い立場の人）のしあわせを守る。医療＝病気を治す。みんな関連があるけれど一人では出来ません。ですから連携が大切です。

目に見えない所で手をたずさえて、健康を守っています。

■病院への通院バス

順調にスタート

お年寄りや体の不自由な方の、東白川病院への通院を支援する事業が四月十五日からスタートしました。

マイクロバスは、火曜日から金曜日までの週四日、村内を七コースに分けてひとつのコースを必ず週に一回は通るよう運行しています。

現在のところ一便に四～五人の利用者があります。

病院の診療は二回目（再診）から予約診療になっていますが、三月中に予約した人は通院バスの運行と合せることができませんでしたが、予約の日にはバスが来ないという不便がまだあります。

四月になってからの予約はできるだけバスの運行日と合せるようにしていきますから、通院者の皆さんも、初診の方も気軽に利用して下さい。

また定期バスの無料乗車券も百四十人以上の人に交付されています。

これらのことで不明な点は病院事務局へお問合せ下さい。

■連携プレーが決め手

通院支援事業は福祉事業として位置づけ、福祉と医療の連携プレーとなっていますが、さらに運転業務はふるさと企画が受け持っています。ふるさと企画はこのほかにもこまねびの里での

「高齢者生きがいづくり事業」も村から委託されており福祉事業の現場での貴重な戦力として役立っています。

今年実施予定の高齢者在宅健康管理システムは健康管理に必要な高齢者家庭と保健福祉センターのコンピュータを電話回線で結び、常時健康状態をチェックする仕組みです。

異状があれば、ホームヘルパー、保健婦などの活動で対応し、さらには病院での治療へと、村営病院を持つ東白川村ならではの連携が生まれてきます。

この事業は農業関係の補助制度を活用して行われますから、農務、保健、福祉、医療の大連携といえます。



院長が語る医療機械の話

その反射を画像にする機械です。

肝臓や腎臓等のおなかの中の内臓や甲状腺、心臓の検査にも用いられます。

また、産婦人科でも胎児の観察などによく使われます。

一方、超音波の伝わりにくい空気を含む肺や胃腸はよく見えません。しかし、患者さんは全く苦痛がなく検査ができ、情報量も多いので、聴診器にとって変わって

▼エコー▲
超音波診断装置はエコーとも呼ばれ、超音波を内臓に当てて、

■病院に新鋭医療機器

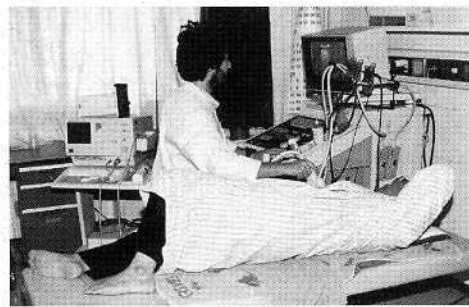
東白川病院には、夏ごろまでにはCTスキャナが入る予定です。

病気の治療には、それがどんな病気でも、どこがどの程度悪いのかを、できるだけ正確に、早く診断することがまず大切で、そのために検査が必要です。

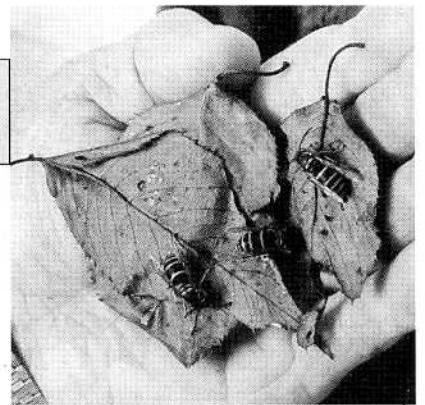
特に外見や症状に大きく表れる前に発見することのありがたさは誰にも理解できることです。

CTは普通では見ることでできない体の内部の状態を探ることができ治療に大きな力を発揮するでしょう。

たといわれるほどです。また、エコーで観察しながら病巣に直接針を刺して、検査のための細胞を採取することもできます。最近では治療にも用いられ、内臓にたまった膿を取り出したたり、病巣に薬品を注入したり、胆汁や尿の流れ道が詰まったときに流れをよくする管を通すときにも役立ちます。



元気村の『出来事情報』



自然保護に役。タカバ（シダクロスズメバチ）の女王蜂を300羽放すタカバ研究会の皆さん

小池さんは今年で指導員を退任されましたが、「子どもたちが強い意思をもった大人になることを願っている」と話してくれました。



岐阜県知事から感謝状を受けた小池捷一さん

全育成に貢献された西洞の小池捷一さんが、このほど岐阜県知事から感謝状を受けられました。小池さんは、「地域の子どもの名前を覚えてよう」とチラシの作成や全児童・生徒名を教育時報に掲載して各家庭に配布。また、健全育成の看板を設置するなど、地域ぐるみで青少年を見守る体制づくりを行ってきました。こうした努力のかいがあって、見守ってきた子どもたちは、立派な大人になって社会へ巣立っています。

表 彰 非行から 守り続けた10年間

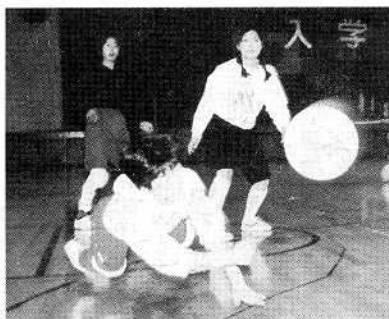
昭和六十二年から十年間、県や村の青少年健全育成推進指導員として、子どもたちの非行防止や健

熱 戦 珍プレー好プレー続出 さわやかビーチバレー大会

第九回村民さわやかビーチバレー大会が、四月八日から三日間、小・中学校の体育館を会場に熱戦が展開されました。この大会は、村民の健康と親睦を目的に行われたもので、男女合わせて三十チームが参加。珍プレーあり、好プレーありで笑いや歓声が絶えない、さわやかな大会となりました。

この大会で予選から勝ち抜き、

見事入賞を果たしたチームは次のとおりです。
【四十五歳以下の女子】
優勝Ⅱ信号機
②親田ビフォ
③A ③そうめんかぼちゃ、つくしんぼ
【四十六歳以上の女子】
優勝Ⅱちりめんかぼちゃ②
乙女座③にこチーム
【四十六歳以上の男子】
優勝Ⅱ大明神
②五葉③平・大口



ファイトいっぱい！のナイスレシーブ
(45歳以下女子の部)

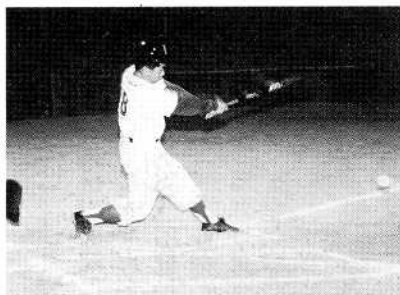


まだまだ若い人に負けぬこのスパイク
(45歳以上男子の部)

開 幕 異例な始球式で開幕 軟式野球リーグ戦



選手宣誓をする村雲春幸さん（神付）

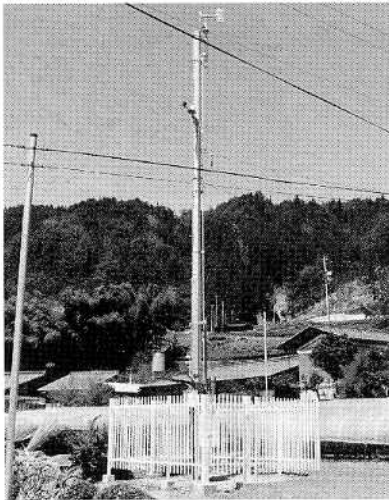


鋭いバッティングで敵を圧倒する
高木誠さん（黒淵）

開幕試合はフエニックス対モルツ。ピッチャーが田口教育長で村長がバッターという異例な始球式で始まったこのリーグ戦は、十月中旬まで四十五試合が行われます。

お父さんたちは、ビールのコップを傾けながらテレビでプロ野球の観戦。世間では前夜の試合の話が真々盛り。四月十六日、村でも若者たちが待ちに待った東白川村軟式野球連盟のリーグ戦が総合運動場で開幕しました。開会式では、全十チームの選手たちが色鮮やかなユニホーム姿で参加。村長と服田理事長の激励のあいさつのあと、前年度優勝チームのヤマダから優勝旗が返還され、フェニックスのキャプテン村雲春幸さんが力強い選手宣誓を行いました。

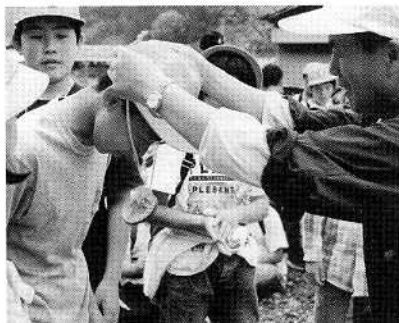
話題集まれ!



村の6か所に設置された
気象ロボット

期待 農家に強い味方 気象ロボットの誕生

村の六か所に設置された妙な鉄塔。これを見て「何だこれは」と頭を傾げた人もいたのでは。これは気象ロボットといって、降雪、雨量、気温、地温、風向、風速、日照、日射が測定できる観測機械で、水稲、お茶、トマト、ナスなど農業が盛んな村にとって大きな役割を果たしてくれそうです。このロボットは、下野、平、下親田、中谷、日向、大明神のそれぞれ標高の違う場所に設置されており、測定されたデータは、役場のコンピュータに収集され、衛星によって東京のスーパーコンピュータに入力、そして分析されて、二日先までの予想データが役場へ送られるシステムになっています。こうした情報を中核農家に設置した端末機や有線放送によって提供することで、霜や病害虫の発生を予測し、被害を防止します。平成五年以来の異常気象で、農業離れが懸念される中、このロボットが農家の生産意欲を向上させてくれることを期待したいものです。



高井校長から6つの山を征服した6年生と保護者2人に手作りの記念メダルがプレゼント!!

ちを待ったお弁当を開いて、口いっばいにほうばっていました。山頂で食べる弁当の味や一望できる眺めは、児童たちの心にも残った思い出になったことでしょう。

登山口からは、一年生から六年生までを縦割りにしたなかよしグループに分かれ、上級生が一年生をいたわる姿も見られました。登頂した児童たちは、立てられた記念碑の周りに自分の名前を書いたケルンの石を置き、待ちに待ったお弁当を開いて、口いっばいにほうばっていました。山頂で食べる弁当の味や一望できる眺めは、児童たちの心にも残った思い出になったことでしょう。

挑戦 総勢約300人の大登山隊 無反山に挑戦!!



記念碑の周りにケルンの石を置く子どもたち

“村の自然に親しもう”と毎年この時期に行われる東白川小学校の全校登山。今年は五月二日に行われ、保護者合わせて約三百人が無反山に挑戦しました。

満喫 オリジナルの作品づくりで 都市との交流!!



木に自分の好きな絵をペイントするオリジナルのコースターづくり

菜ご飯の匂いは、来場者たちの食欲を誘っていました。初日は生憎の雨にみまわれたまったりでしたが、訪れた人たちは田舎の春を十分に満喫されたようです。

“都会の人たちに自然を親しんでいただく”と五月四・五日の二日間、こもればの里で田舎まつりが行われました。このまつりは昨年に続いて二回目。訪れた延べ約五百人の皆さんは、木の葉を模様にした皿づくり、木を材料にしたコースターやキーホルダーづくり、人気のミニ四駆大会を楽しんでいました。中でも「田舎の雰囲気味わいたい」と遥々東京から訪れた親子は、オリジナルのコースターづくりに熱中していました。また、焼きたての五平もちやみたらし団子、炊きたての山



陶芸教室で木の葉を模様にした皿づくり

なごやか村の『人情報』

お便り

また会える日まで

各務原市

広江 加奈



前森の交流大使

広江 加奈さん

もうすぐ、朴葉ずしまつり、鮎かけ、夏まつりの季節がやってきますね。ぜひ、その時は、村へ遊びに行きたいと思っています。
また、村の人たちに会えることをたいへん楽しみにしています。
それでは、また、会える日まで。

皆さんお元気ですか。二年間、村で「森の交流大使」としてお世話になった広江加奈です。
私の住む各務原市は、山々の新緑も目に鮮やかな季節となり、温かい日々が続いています。東白川村はどうですか。
さて、皆さんとお別れしてから、はや一ヶ月半がたち、私もようやく落ち着き、今は家の手伝いをしています。
しかし、今でも時々、交流大使としての二年間の日々を振り返ることがあります。
辛かったこと、楽しかったこと。また、今ごろはこんなことがあったなあ。あの人は元気かなあとか思ったりします。
さ、皆さんとお別れしてから、はや一ヶ月半がたち、私もようやく落ち着き、今は家の手伝いをしています。



4月24日に行われた1年生を迎える会より。小学校にて

わが家のスター



このコーナーの子どもたちみな同い年。
10年後、20年後「広報」もみればわう！
1歳のあの子の顔が……



▲熊沢亜月ちゃん
(良介さん・有美子さん
=日向)

仲間をたずねて



今回は、三月二十八日に女子の児童を対象に誕生した東白川ジュニアバレーボールクラブを訪ねました。
このクラブは、子どもたちの「バレーをやってみよう」という声から発足したもので、現在部員は六名。第二、第四の土曜日に小学校の体育館で一時間の練習をします。
子どもたちのほとんどは、学校のクラブでソフトバレーボールの経験はあるものの、ボールの堅さがちがうバレーは初めてとあって、腕を真っ赤にしながらも、レシーブやスパイクの基本練習に熱が入っていました。
この新生クラブを指導する田



口紳一監督(神付)は「子どもたちは、みんな素質がある。今後は練習時間を増やして、郡や地区で通用するチームに育てたい」と意気込みを語ってくれました。また、「多くの子どもたちとの仲間づくりを」と参加者も求めています。
男子サッカーのJリーガーに対して、こちらはVリーガーの夢が膨らみます。



みんな仲間だ！

消息

4月1日～4月30日

(敬称略)

●誕生おめでとうございます

(黒淵) 安江 真治 } たいが
みのり } 大河

●おくやみ申し上げます

高木 丈夫 76歳 (日 向)
安江 修 72歳 (日 向)
安江きよみ 86歳 (中 通)
今井 馬吉 79歳 (下 野)
安江 末一 83歳 (大明神)
安江謙次郎 57歳 (平)

職場から

森の交流大使

今回は「自然の中で暮らしたい」と「森の交流大使」としてこの村に赴任した田内公味子さんと栗田妹由子さんを訪ねました。

二人は、ふるさと企画に入り、田内さんは村のお年寄りたちを相手に行う陶芸教室などを担当。また、調理師の資格を持つ栗田さんは、7月にオープン予定の「食の体験館」を担当し、この施設の体験メニューの一つ、パンづくりの試作に熱が入っていました。

まだ村に来て間がない田内さんと栗田さんですが、好きな仕事とあって意欲満々。これからの二人の活躍に期待が持たれます。



<田内公味子さん> <栗田妹由子さん>

今月は、四月十二日にはななき別館で挙式され、曲坂住宅に新居を構えた新婚ホヤホヤのカップル、安江明凡さん、孝子さんご夫妻を訪ねました。

そんな悩みも吹き飛ばして晴れて結ばれたお二人。「頼れるし、相談できる」と奥さんを評するご主人に「気軽にしゃべれる楽しい人」と話す奥さん。「温かい家庭を」というお二人は、男女一人づつのお子さんが希望だそうです。曲坂にお熱いカップルの誕生です。



安江明凡さん・孝子さんご夫婦

として現れたのが初めての出会い。交際を始めたのは二年半が経ってからのことですが、お互いお客さんであつたために、お付き合いのことを親になかなか打ち明けられずに悩んだそうです。

ホット・エンジェル



一人、栗本ナツ子さん(柏本)は、四月十三日に美濃加茂市で行われた段位審査で見事初段に合格。

「メイン、ドリ、コテ」と子どもたちの勇ましい声が響く小学校の体育館。これは東白川少年剣道クラブの皆さんで、毎週火曜日に、夜六時三十分から一時間半の練習に、さわやかな汗を流しています。



練習に熱が入る栗本ナツ子さん

このクラブから初の有段者が誕生しました。小学校四年生の時から剣道を始め、七年目というナツ子さんは「中学生のうちに取れてうれしい」と本人も予想以上の早さにご満悦。このクラブを指導する安江誠さん(上親田)も「一生懸命に練習した成果、これからも頑張ってほしい」とエールを贈っていました。

知ってほしい『生活情報』



陰地の後藤光夫さん宅の裏山に
咲く片栗の花

社協から

住みよい福祉の
村作りのために

来月六月は、年
に一度の社協会費
納入月です。

本年度もご理解
とご協力頂きます
ようお願い申し上
げます。

前年度は新規加
入一四件を含め、
約九十%の世帯で
ご加入頂いており
東白川村の福祉事
業を推進する上で
の貴重な財源とし
て、毎年有効に活
用させていただい
ております。

課題を追う三

昔から人の訪れ多い家は
栄えると言われます

Ⅱ 交流人口とは Ⅱ

今年の四月五日から二、三日の間、つちの
こ館や白川茶屋の売上げが急に多くなりまし
た。別に売出しをやったわけではないのに何
でだろう?……と首をひねったその答えは、五日未明に降っ
た大雨のため、加子母の舞台峠を越えて下呂へ入る国道が
土砂崩れで通行止めとなり、通行車が全部東白川村廻りの
コースをとったからでした。

東白川村を通過した人の数がどれほどであったかは分り
ませんが、それが「交流人口」のひとつの形です。

そして、その結果増加した売上げが「交流人口」のもたら
す経済効果」です。

なぜ、通過中の人が白川茶屋やつちのこ館へ立ち寄った
のでしょうか。トイレや公衆電話、自販機の利用、休憩、
そしてそのついでにお買物ができるからです。それがオア
シス機能と言われるもので、いわば交流人口の受け皿とな
るものです。

急に交通量が増えて迷惑なばかりで、交流人口などいら
ないという考え方もあります。しかし、よく考えてみれば、
木材も住宅もトマトも白川茶も、村の外の人に買ってもら
うことで成り立っています。

もちろん村民が買うぶんもありますが、三千数百の定住
人口では知れたものでしょう。

村民の生活を支える村の産業のほとんどは村外の人の経
済活動に頼っているのです。

村の第三次総合計画の重要な柱として交流人口の増加を
挙げていますが、それは単なる通過客の段階を越えて、東
白川村そのものを楽しまつて訪れてくれる人など、交流
という言葉幅を幅広くとらえて推進しなければなりません。



▼そろそろ食中毒

予防対策の強化を▲

一般的に食中毒は夏に
多発します。中でも七、
八、九月の三か月が細菌
にとってよい条件となる
ため、食中毒もピークに
なります。しかし、最近
では、寒い冬場でも油断
はできません。暖房設備
の普及で、暖かく過ごせ
るようになったため、食
中毒が多発するようになっ
ています。

食中毒の予防で、頼り
になるのが冷蔵庫です。
一般に5℃以下なら細菌
の増殖が低下しますが、
特に夏は外気温も上がり
冷蔵庫の開閉が増えるの
で、温度調節には十分注
意が必要です。ドアの開
閉は少なく、時間は短く、
また、冷気が庫内にいき
わたるようぎっしり詰め
込まず、食品は七割程度
にとどめて間を適当にあ
けましょう。そして温か
い物は冷ましてから入れ
ることもお忘れなく。

▼生け花を長持ち

させる方法▲

深めの容器に新鮮な水
を入れ、水の中で根元か
ら三、四センチのところを
はさみで切り落とせば、空
気が切り口から入らず、
すぐに水を吸い込みます。
茎の柔らかい草花は、
はさみよりナイフの方が
切り口がぶれまじりで
良いでしょう。

次は、切り口を濡れ新
聞紙に包み、ガスなどの
火で根元が黒くなるまで
焼きます。変色したら、
すぐに二時間近く水に入
れておきます。これは、
雑菌を殺すとともに、茎
が腐りにくくなって水揚
げが良くなります。

しおれかかった花は、
逆さにして水をかけ、濡
れた新聞紙で包み、水の
入ったバケツなどに丈の
半分以上つけて涼しい場
所に置きます。

元の状態に戻ったら、
新聞紙に包み、水を入れ
たバケツに一晩つけます。



行政の窓口

ありがとう
ございました

御寄付

(敬称略)

【社会福祉協議会】

現金5万円=安江竹良(大明神)
古切手=田口直美(加舎尾)
古切手=村雲康彦(大口)
古切手=古田芳一(平)
現金117万円=郵政省(お年玉年賀はがき)

【社会福祉施設整備指定】

現金10万円=高木てつ(日向)
現金5万円=今井いまる(下野)
現金5万円=今井光春(関市)
現金10万円=安江正大(日向)

【医療機器整備指定】

現金20万円=安江忠昭(陰地)
現金30万円=松岡進(日向)

【はなのき別館図書館】

本72冊=金尾みつる(陰地)

【東白川中学校】

雑巾25枚=五加婦人の会

【東白川小学校】

雑巾100枚=五加婦人の会

【神土保育園】

わらざうり100足=古田かつの(上親田)
わらざうり70足=田口貞造(中通)

【五加保育園】

雑巾10枚=熊崎とみの(下野)
雑巾20枚=五加婦人の会
飲料水50本=樋口美佐枝(西洞)

プラス志向のウエルネス

ウエルネス(Wellness)は、アメリカで生まれた、「心身の健康維持と回復」をめざす考え方と言葉です。

その背景には、自己コントロールの大切さへの再認識があります。

心身の健康と、よりよい人生を実現するには、健康の“自己コントロール”が最も大切だということです。

3大死因ともなっている成人病は、生活習慣病と言われています。自己コントロールにより生活習慣を改善することで、ウエルネスを実現しましょう。

自己コントロールでウエルネス実現

バランスのとれた食生活
タバコ・アルコール・ストレスの管理
睡眠・休養 適度な定期的運動
健診など

保健婦だより

東白川村が

人権モデル地区に

幸せて生きがいのある生活をするために欠かすことのできないのが「人権」です。

村は、今年度、美濃加茂人権擁護委員協議会から人権モデル地区に指定されました。

この指定を受けて村では、人権に関する意識を高めるために、人権モデル推進協議会を設置するとともに次のような活動を行います。

- ①特設人権相談所の開設
- ②講習会・映画会の開催
- ③小・中学校を対象としたポスター等作品展の開催
- ④人権の花運動の実施
- ⑤広報紙などによる啓発活動

■人権に関する相談は／
人権擁護委員(法務大臣から委嘱)

中島葵一(西洞)有線三一二三まで

「森の朴葉ずしまつり」

木の葉料理コンテスト出展者募

村では、六月十五日にはなのき会館で開催する「森の朴葉ずしまつり」木の葉料理コンテストの出展者を募集します。

参加資格/制限なし

葉の定義/木の葉(野菜以外の草木の葉)を使った料理なら何でも結構です。

利用方法/食材、香辛料、器など

審査基準/味、デザイン、素材の生かし方など総合評価

応募期限/平成九年六月五日(書類必着)

応募点数/一人二作品まで(グループの場合
は構成人数分出品できます)

出品点数/作品について二品(審査用と試食用)

応募方法/応募用紙を郵送またはFAXで
お問合わせ/役場商工係有線五一四七まで

平成九年商業統計調査が

行われます

平成九年六月一日現在で平成九年の商業統計調査が行われます。

この調査は、商品の実態や流通などを明らかにする国の重要な調査です。

商店を営む皆さんのところへ調査員が訪問します。協力ください。

調査対象/卸売、小売業の商店

調査内容/従業者数、年間商品販売額など

調査方法/調査員が訪問し、調査票を配布して、六月一日現在の状況を記入していただくよう依頼します。

再度、調査員が回収にうかがいます。

調査票の配布/五月十五日以降

調査票の回収/六月十五日まで
お問合わせ/役場企画財政係有線二二三〇

輝く田舎の『文化情報』



親田神明神社春祭より
安江康助さん（上親田）

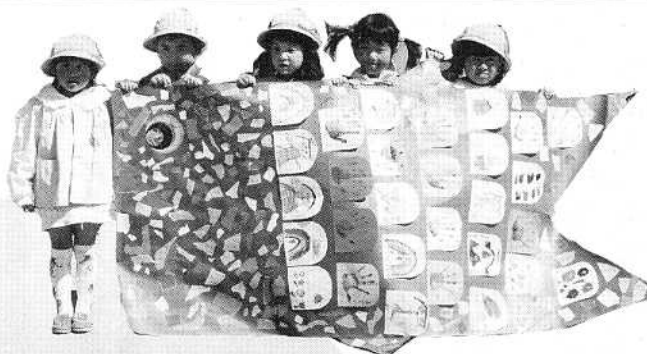
昔の言葉で、読み書きそろばん……
「読む」は映像にとって代えられ、時
間をかけて活字を目で追う読書は敬遠
されがちな世の中です。
「書く」はワープロ。「そろばん」
は計算機やパソコンの時代です。
文化・教養（Culture＝カルチャー）
の語源は「耕す」ということで、人が
心を耕すところに文化が生れ、その文
化が人の心を耕すのだと言います。
人にとって「読み書き」は心を耕す
ための鋤でありました。計算や書く事
がより早く正確になることはけっこう
で、それもひとつの文化の姿ですが、
人が自分の手で文字を書くことは、日
常的にほとんど無くなってしまおうの
でしょうか？。新しい交流大使の田内さ
んは書道が達者です。
書くということはこれ
からの時代、田内さんの
ように「書道」という芸
術の形で、新しい意味を
持ってくるのでしょうか。

田内公味子書

心

旬^{しゅん}の話^{はなし} 書く

私の作品



▲「鯉のぼり」
五加保育園年長組 5人



▲「左合先生の顔」
東白川小学校3年生
福原喜浩さん（大明神）



東白川小学校3年生
稲垣美緒さん（陰地）
▲「川口先生の顔」



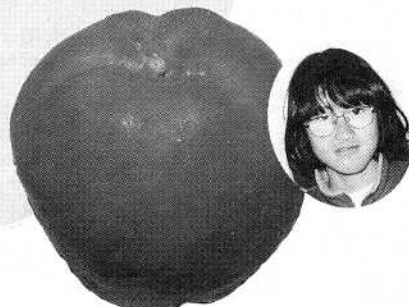
▲彫塑「ピーマン」
東白川中学校2年生
鈴木沙恵さん（柏本）



▲陶芸「茶わん」
桂川美恵子さん（曲坂）
高齢者生きがい事業



▲陶芸「茶わん」
三尾きみさん（大明神）
高齢者生きがい事業



▲彫塑「リンゴ」
東白川中学校2年生
今井明子さん（宮代）

心のオアシス

東白川村百科

白川茶

「その昔大沢村蟠龍寺（ばんりゅうじ）の住職が宇治から茶の実を持ち帰り里人に与えた…」というのが、白川茶の起源としてほぼ定着しているようです。

それが地味に適し良質な茶ができることから、貞享元年（1684年）に御用茶を納めたとの記録があり、この地方屈指の茶産地であったと村誌は述べています。

明治5年以降、茶は絹と共に海外輸出の中心的商品となり、本村でも明治14年には1,588貫（約6トン）に及びました。

当時の製品の多くは信州や飛騨方面へ出荷され、「白川茶」の名はこれらの人々が呼んだことがもとだといわれます。

昭和5年の経済恐慌、それに続く長い戦争の時代の中で衰退した本村の茶業は、昭和35年に始った「新農村計画」によって、一気に産地化へ動き出します。

集団茶園の造成、製茶工場の新設など、換金作物としての茶の生産体制は次々と整備され、周辺町村を巻き込んで今日の白川茶の基盤が造られました。



「鈴の音」

村雲貴枝子著

学び舎に 在りし日の友寄り来たり 古びし廊下を並びて歩む（神土小に集う）。この歌集の著者、村雲貴枝子さんは本村出身の方です。歌集は以前「焰とならない風」を出版され、これが二冊目となります。公民館図書室へ寄贈して頂きましたので一度ご覧下さい。



短歌

モンゴルの時間はゆっくり流れると誇らかに笑みオユンナは言ふ

今井 かな

子を多に抱きて春日に勢ひぬ冬を越したる子持甘藍は

安江 澄

如月の雑木林に山雀と三分ほどの出合を得たり

小池 弘子

春風と共に移動の花屋来て花の説明のべて売りおり

平安江 節子

笑ひ声たてて喜ぶ幼児の眼すみたり孫七ヶ月

安江 龍玉

散歩道の日だまり行けばタンポポの花見付けたり明日も楽しみ三戸

きり

いつだって貴方に逢へるときめきは風に揺らげる菜の花の黄

小林 道子

お彼岸のおはぎ届きぬ茶を入れて食めば懐し母の味

早瀬 久子

「気を付けて」嫁の一言が嬉しいと笑顔の友に我も頷く

菊田 清美

久しくを肌ふれ合ふもなかりせば冷たき骸に頬づりをせり

安江とくよ

争いもあつく燃えしも遠く過ぎ心寄せ合い迎へし金婚

田口かずみ

クリスマスの赤包装紙店員のお尻の陰で丁寧につつまれる

中島甲子生

あたたかき軒の空裏につばくろの来るを待つ日日柳芽吹けり

安江 守平

三月の季節が来れば忘れずに門毎に咲くとりどりの花

安江すみよ

ふきの苔味噌味にして食卓に春の息吹きほろ苦さ食む

伊藤 美枝

キンチャクの型面白き大苳吾が食卓に春一番

伊藤 重雄

あなたも作品をお寄せくださいー初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。偶数月の二十日までに神土伊藤重雄宛に出して下さい。

し
せ
お
ら

連絡
募集
行事

印紙のちよう付を お忘れなく

日常の生活や毎日の仕事の中で、作成したり受け取ったりする様々な文書。これらの中には、領収書、借用証書、請負契約書など、「印紙税」がかかるものがあるのをご存じですか。

文書を作成するときに、印紙税がかかるものかどうか、また、税額はいくらになるのかなど、分からない点は、お気軽にお尋ねください。

■問合せ先／関税務署 ☎ 〇五七五―二二―二三三三
たは役場税務係有線五二二〇まで

学卒求人取り扱い

説明会を開催

平成十年三月新規学校卒

業者にかかる求人取り扱い説明会を開催します。

採用計画のある企業の皆さんは是非ご出席ください。

▼日時／平成九年六月六日（金）午後一時三十分

▼場所／美濃加茂市文化会館

くわしくは／美濃加茂公共職業安定所学卒係 ☎ 〇五七四―二五―二二七八

交通遺児育成資金

貸付制度のお知らせ

不幸にして一家の働き手（父・母）が自動車事故で亡くなったり、重度の後遺障害が残った場合、その家庭の赤ちゃんから中学校までのお子さんを対象に、無利子で育成資金をお貸しします。

これには、扶養している保護者が所得税や県、村民税を納めていないなど一定の条件にあてはまる必要があります。

▼貸付金／

一時金：一五二、〇〇〇円
月 額：一九、〇〇〇円

小・中学校入学時支度金

： 四三、〇〇〇円

▼返還方法／中学校卒業後一年を経過したのち二十年以内の無理の無い割賦返済 ※高校・大学等への進学者は在学期間中は返済が猶予され、卒業後六か月経過したのち返済を始めていただきます。

■問合せ先／政府出資法人自動車事故対策センター 岐阜支所 ☎ 〇五八―二六三―五二二八

インターネットの 悪用にご注意

世界中の情報をオンラインで結ぶインターネット。最近では、便利な情報メディアとして私たちの生活にも定着しつつあります。

しかし、一方でそれらを利用する悪質商法も増えており、他人名義の銀行口座を悪用した詐欺などの被害が出ています。

このようなコンピュータ・ネットワークを使った手口は、マルチメディア化が進むにつれ、さらに増えることが予想されます。

プラス三円の使い道

皆さんは、寄付金付きのお年玉年賀はがきのプラス三円の使い道をご存じですか？

この寄付金は、全国の福祉施設などの施設整備費として使われています。

東白川村社会福祉協議会へもこの寄付金の配当が決定され、去る四月三日に東白川郵便局長服田弘道さんから桂川社会福祉協議会長へ移送用車両整備費として、百十七万円の寄付金配当決定通知書が手渡されました。

服田さんは「郵政省の事業も地域に貢献していることを理解してほしい」と話してくれました。



こぼれ話



日本の総人口は、平成七年では一億二千五百五十七万人、十年後の二千年をピークに減少するという人口推計がこのほど人口問題研究所から公表された。人口が減少の最大の理由は少子化と高齢化によるといっている。▼少子化は、晩婚化、非婚化によるが、一人の女性が生涯に出生する子供の数が、現在の一・四二から三年後の二千年には一・三八まで下がるという。

▼一方、六十五歳以上の人口が総人口に占める割合を示す高齢化比率は、平成七年十月現在で全国では十四・五％、岐阜県は十五・三％、東白川村では二六・八％で、県下九十九市町村のうち高い方から十三番目である。最も高い所は三十九・五％。▼やはり、山間部の過疎地域では特に高齢化が激しい。そして、少子化の現象がさらに高齢化率を押し上げる。▼東白川村においても、三人に一人が高齢者となる時代がすぐそこまでやってきている。（D）



再生紙を使用しています